

12月11日（金曜日）、竹園高校で、英語科 ACE（Approach to Communicative English）公開授業および ICT いばらき学力向上推進総合事業グループ研修会 2020 を行いました。竹園高校英語科では、英語でのコミュニケーション能力を使って英語を理解する授業を目指し、毎年テーマを設定して指導法の研究を行っています。本年度は、ICT いばらき学力向上推進総合事業グループ研修会との合同開催となり、ZOOM を使用した双方向の英語の授業を公開しました。

令和2年度は、“Online Remote Class Communication Activities”をテーマとして設定し、コロナ感染症拡大防止による休校時に実施した英語のオンライン授業を再現しました。本校では、ICT を活用した授業実践を推進し、主体的・対話的で深い学びの実現を目標に指導法の研究を行っています。今回は、ZOOM のブレイクアウトルーム機能によるグループワークの実施等を通して、オンライン上での英語コミュニケーション能力育成を目指した授業を公開しました。

この日は、アドバイザーの松本茂先生（立教大学）をはじめ、オンライン上で県内外から約20名の先生方に授業を見ていただきました。また、県内から12名の幹事校代表の先生方にご来校いただき、有意義な研究協議となりました。

来校者からは「生徒が授業を楽しんでいる様子が見られた」「オンライン授業の技術を勤務校でも生かしていきたい」との感想をいただきました。

松本先生からは、「授業で最も意識すべき点は生徒との信頼関係である。オンライン上からも生徒と教員との強い信頼関係が感じられた。」との講評をいただきました。

